

令和元年度農山漁村おみやげ農畜産物販売促進事業に係る改善計画

1. 目標の達成状況が低調となった要因

・外国人向けパンフレットは宣伝媒体として一定の役割を果たしてと思われるが、外国人集客に直接結び付いていない。郡上市全体の外国人宿泊者数は平成30年度で18,589名と7年連続で増加しているが、うち大和町の宿泊者数は12名と極端に少なく、外国人観光客へのアピール不足となっている。

2. 改善方策

・郡上市(郡上市観光連盟)が行っている外国人誘致ツアーや海外プロモーション事業に参画し、外国人向け観光モデルコースに当施設を加えたり、海外セールスコールを行うことで、外国人の購買に直接繋がるようなより積極的な商品PRを行う。

・ツアー業者に対し、観光ルートや休憩場所に本施設を加えることを交渉する。

・外国人旅行者向けサービス「ナビタイム(英語版)」に本施設を掲載を交渉する。

・店舗において、商品や原材料名等を英語や中国語で表記する。

・パンフレットを大和町内のみならず、町外あるいは市外の宿泊施設やレジャー施設に配布、設置する。

・令和2年秋予定の外国人観光客をターゲットとしたホテル(87室収容)オープンを好機と捉え、隣接の観光・情報発信施設としてホテルと緊密に連携しながらホテル利用者に地元農作物の魅力を伝え、販売収益向上につなげる。

3. 学識経験者等第三者からの意見

・ここ数年で国全体の外国人観光客は飛躍的に急増しており、外国人の旅行スタイルも多様化し日本の田舎に魅力を感じている外国人は多いと考える。外国人観光客への販売額を上げるチャンスは十分あると思われる。パンフレットの在庫を活用し、宣伝に力を入れ、改善されたい。